

令和元（2019）年度 藍野高等学校 学校評価

1 めざす学校像

高等学校卒業生として必要な基礎・基本的な科学知識および一般教養を身に付けさせるとともに、准看護師養成校としての立場から、看護に関する基礎基本的な知識と技術を習得させ、看護の本質と社会的な意義を理解した心優しい職業人としての資質育成を行う。

2 中期的目標

1 基礎・基本的な学力の定着

- (1) 指導要領による教育課程の検証
- (2) 基礎力診断テスト（ベネッセ主催）の実施と考察
- (3) 個人面談の複数回実施
- (4) 長期休暇中の補習と放課後の希望者による補講の実施
- (5) 基礎教科における学力向上のためのグループ編成の研究と実施
- (6) 校外で実施される教員研修への参加奨励

2 准看護師資格試験合格者 100%達成

- (1) 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施
- (2) 模擬テスト結果を参照した習熟度別グループ分けによる効果的な補習
- (3) 看護に関するレポート・小論文の作成指導の徹底
- (4) 関係医療機関との密な連携
- (5) 看護師を強く志望する意欲を持ち、学力に優れた入学生の確保

3 学習環境の整備

- (1) 校舎・校地の清掃の徹底
- (2) 教室・設備の充実

4 学校運営の充実と検証

- (1) 生活指導体制の強化と充実
- (2) 学校生活の充実を目的とした諸調査実施と検証
- (3) 教職員の質の向上

2019年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.1

中期的目標	学習指導要領に基づく基礎・基本的な学力の定着	
本年度目標	基礎・基本的学力の定着を図る	
具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価・今後の改善方策
<p>ア. 4月末までにシラバスを作成、教育課程研究協議会等の教科研修会に積極的に参加する</p> <p>イ. 基礎力診断テスト(ベネッセ主催)を活用して生徒の学力を把握し、生徒全員の学力向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人面談の複数回実施 ・ 補習・補講の実施 <p>ウ. 主要教科における学力向上のためのグループ編成の研究と実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学力底上げのための教材準備 ・ 学習意欲の高い生徒への補助教材の準備 <p>エ. 朝学習を実施し、生徒が主体的に学習に取り組めるようにする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領に即しているかを点検 ・ 教科研修会に多く参加できたか ・ 基礎力診断テストを活かしての学習改善・面談の複数回実施 ・ 定期考査後の補習を充実させる ・ 長期休暇中の課題・補講を全教科で考える ・ 基礎力診断テストによる学力グループ編成と検証 ・ 学力底上げのための教材準備 ・ 学習意欲の高い生徒への補助教材の準備 ・ 教員主導型でなく、できるだけ生徒に主体的に参加をさせる 	<p>基礎・基本的学力の定着を図る</p> <p>ア. 4月末までにシラバスを作成、教育課程研究協議会等の教科研修会に積極的に参加する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習指導要領に即しているかを点検 各教科・科目について学習指導要領の内容に即したシラバスは概ね期限内に作成できた。2022年度より学習指導要領が改訂されるため、各教科・科目について必要に応じて授業計画等の見直しを図る。 ・ 教科研修会に多く参加できたか 「生活指導」や「進路指導」など分掌関連の研修会には参加できているが、教科関連の研修会には一部教科の教員しか参加できていない。 <p>イ. 基礎力診断テスト(ベネッセ主催)を活用して生徒の学力を把握し、生徒全員の学力向上を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人面談の複数回実施 ・ 補習・補講の実施 ・ 基礎力診断テストを活かしての学習改善・面談の複数回実施 英・数・国について生徒の学力把握を目的に基礎力診断テスト(ベネッセコーポレーション主催)を各学年、学期始めに実施しているが、学年や教科により取り組み状況は異なり、テスト結果を活用して学習改善を行えるまでにはいたっていない。また、テスト実施前に配付する予習用教材も十分に活用できていない。 ・ 定期考査後の補習を充実させる 各学期終了後の長期休暇中(夏期、冬期、春期)に成績不良者(欠点以下の生徒)に対する補習を実施した。 ・ 長期休暇中の課題・補講を全教科で考える 長期休暇中の課題については、各教科の裁量にまかされているため、課題内容や分量が適切であるか、判断が難しい。 <p>ウ. 英・数・国などの教科において、学力向上を意識した効果的なグループ編成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎力診断テストによる学力グループ編成と検証 基礎力診断テスト(英・数・国)の結果は、各教科・各学年において分析し、授業やクラス運営に活かせるよう努めた。 ・ 学力底上げのための教材準備 学力底上げのために、中学校で扱われている内容に関する問題も活用して教材準備を行った。 ・ 学習意欲の高い生徒への補助教材の準備 学習意欲の低い生徒に対する学力の底上げを意識した教材作成の取り組みはなされているが、学習意欲の高い生徒に対する指導はほとんどできていない。 <p>エ. 朝学習を実施し、生徒が主体的に学習に取り組めるようにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員主導型でなく、できるだけ生徒に主体的に参加をさせる 毎日、朝礼後に実施している「朝学習」については、生徒が主体的に参加できるような工夫をこらして各学年で実施している。ただ、年間を通じ継続的に実施できていない学年もあり、今後取り組むべき課題も多い。

オ. 看護教科学習の研究を行う	・看護教育委員会の活動や研究を活発に行う	<p>オ. 看護教育研究委員会を立ち上げる</p> <p>・看護教員の連携を深める</p> <p>現状では委員会として必要と考えられる活動は十分に行えていない。授業での指導方法や今後の看護教育のあり方などについて、看護教員内で協議できる体制を整えていくことが必要である。</p>
-----------------	----------------------	---

2019年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.2

中期的目標	准看護師資格試験合格 100%連続達成	
本年度目標	准看護師資格試験合格 100%達成	
具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価・今後の改善方策
<p>ア 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施も含め、3年間を通して計画的な受験対策を行う</p>	<p>1年 看護に興味を持たせ、学習習慣を身に付けさせ、基礎看護科目正解率 60%以上を目指す</p> <p>2年 自己学習力の強化を図り、復習を徹底し、看護専門科目正解率 60%以上を目指す</p> <p>3年 弱点克服学習を集中的に行い、准看護師試験全員合格を目指す</p>	<p>准看護師資格試験合格 100%達成</p> <p>ア. 准看護師資格試験模擬テストの複数回実施も含め、3年間を通して計画的な受験対策を行う</p> <p>1年 看護に興味を持たせ、学習習慣を身に付けさせ、基礎看護科目正解率 60%以上を目指す</p> <p>1年生を対象とした准看模試を年1回(2月)実施した。朝学習の積み重ねが准看模試の結果につながるような取り組みを行うとともに、看護以外の教科も含めた全教科において看護に関連する分野への関心を持たせることができるよう努めた。</p> <p>2年 自己学習力の強化を図り、復習を徹底し、看護専門科目の正解率 60%以上を目指す</p> <p>2年生を対象とした准看模試を2回(12月、2月)実施し、分析結果を次年度の模試実施計画に反映させた。朝学習の積み重ねが准看模試の結果につながるような取り組みを行うとともに、看護以外の教科も含めた全教科において看護に関連する分野への関心を持たせることができるよう努めた。</p> <p>3年 弱点克服学習を集中的に行い、准看護師試験全員合格を目指す</p> <p>3年生については、准看模試を年16回実施した。1月以降は模試結果によるグループ分けを行い、学習到達度に応じて対策講義を本番直前まで行った。特に学習到達度の低い生徒に対しては個別指導を実施するとともに、関西広域連合(大阪府)以外の他府県の准看試験も併せて受験(複数受験)するよう指導した。関西広域連合、他府県を併せて最終的には74名全員合格(合格率100%)という結果であった。</p>
<p>イ 模擬テスト結果による習熟度別グループに分けての効果的な補習</p>	<p>・長期休暇前の模試でグループ分けを行った下位層が安全圏に近いところまで学力を伸ばせたか</p> <p>・准看護師資格試験において、80%以上得点できる生徒が1/3を超えられるか</p>	<p>イ. 模擬テスト結果による習熟度別グループに分けての効果的な補習</p> <p>・長期休暇前の模試でグループ分けを行った下位層が安全圏に近いところまで学力を伸ばせたか</p> <p>模試結果により習熟度別にグループを分け、グループ別に対策授業や放課後の補習を行った。習熟度別グループ分けにより効果的な補習とすることができた。准看護師資格試験(関西広域連合主催)の自己採点結果では80%(240点)以上得点できた生徒が74名中6名(全体の8%)という結果であった。</p>
<p>ウ 看護実習の内容を充実させるため、関係医療機関と連携する</p>	<p>・関係医療機関に迷惑をかけることがなかったか</p>	<p>ウ 看護実習の内容を充実させるため、関係医療機関と連携する</p> <p>・関係医療機関に迷惑をかけることがなかったか</p> <p>実習担当教員が関係医療機関と連絡を密に取ることで、生徒にとって実りのある実習とすることができた。</p>

<p>エ 看護に関するレポートおよび小論文の書き方指導の徹底</p>	<p>・関係医療機関の指導者に満足してもらえるレポートであったか</p>	<p>エ 看護に関するレポートおよび小論文の書き方指導の徹底 ・関係医療機関の指導者に満足してもらえるレポートだったか 生徒のコミュニケーション力を育成する目的で始めた「表現力養成講座」を各学年の授業に取り入れて5年目になる。ただ、国語の授業時間内で実施しているため、授業時間数が十分に確保できていない点など、課題も多い。学校全体で組織的に取り組めるような体制づくりが必要である。</p>
<p>オ 看護師を強く志望する学力の高い生徒の確保</p>	<p>・オープンスクールなどの募集関連の行事への参加者数や入学試験の受験者数はどうであったか</p>	<p>オ 看護師を強く志望する学力の高い生徒の確保 ・オープンスクールなどの募集関連の行事への参加者数や入学試験の受験者数はどうであったか オープンスクール等の募集行事において、「准看護師資格」取得が可能な学校である点を前年同様、全面に出してPRすることを心がけた。また、2020年度から准看護師受験資格取得を目的としない、医療系大学進学を目標とするコース（メディカルサイエンスコース）を新たに設ける。このコースについては、藍野大学との高大連携や藍野大学への特別進学等を主なPR材料として募集活動を推進することになるが、今後、何をどのようにPRしていくかという点では、これまでの募集とは違った視点も求められる。</p>

2019年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.3

中期的目標	学習環境の整備	
本年度目標	安全で快適な学習環境の整備を行う	
具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価・今後の改善方策
<p>ア 校舎・校舎周りの清掃を徹底する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生を中心に清掃区域を担当し、全教職員での指導を徹底できたか 	<p>安全で快適な学習環境の整備を行う</p> <p>ア 校舎・校舎周りの清掃を徹底する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年生を中心に清掃区域を担当し、全教職員での指導を徹底できたか <p>全教員指導のもと、1年生を中心に前年度と同様の清掃区域について放課後、一斉清掃を行った。</p>
<p>イ 所持品の管理・防犯のために生徒個人用ロッカーを有効活用する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯の面からもロッカーの使用法についての指導が徹底できたか 	<p>イ 所持品の管理・防犯のために生徒個人用ロッカーを有効活用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯の面からもロッカーの使用法についての指導が徹底できたか <p>盗難防止のため、個人用ロッカーの施錠を生徒に徹底するよう指導した。ロッカー施錠に対する意識が低い生徒も存在するため、定期的に注意喚起を行った。</p>
<p>ウ 教室・設備の迅速な改修を行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教室や設備の不備を早く見出し、関係部署に連絡を確実に果たしたか ・生徒に施設や設備保全のための指導を行えたか 	<p>ウ 教室・設備の迅速な改修を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室や設備の不備を早く見出し、関係部署に連絡を確実に果たしたか <p>校舎内の巡回や定期的な確認を行うことにより、設備の不備箇所の早期発見に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒に施設や設備保全のための指導を行えたか <p>設備保全のための生徒への指導は十分にできていない。ホームルームなどの時間を活用し、必要な指導を行っていく必要がある。</p>
<p>エ 計画的に教室・設備の整備を行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教室や設備の具体的な整備計画を検討する ・中長期計画の中に不足設備についての解決策の取り組みについて盛り込む 	<p>エ 計画的に教室・設備の整備を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教室や設備の具体的な整備計画を検討する <p>長年の懸案事項である「女子トイレ」増設については、ようやく具体的な計画案作成に至り、2020年9月に増設工事が予定されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画の中に不足設備についての解決策の取り組みについて盛り込む <p>教室数の不足の問題については、女子寮や旧男子寮（誠和寮）の有効活用も含めて検討を要する早急に解決すべき課題である。</p>

2019年度 藍野高等学校 教育目標 自己評価 NO.4

中期的目標	学校運営の充実と検証	
本年度目標	生活指導の充実と学校生活充実のための調査・検証	
具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価・今後の改善方策
ア 挨拶の習慣化をはかる	<ul style="list-style-type: none"> ・実習時だけではなく、普段の学校生活でも挨拶ができたか 	<p>基本的な生活習慣とマナーの確立と自主性・主体性の伸長</p> <p>ア 挨拶の習慣化をはかる</p> <p>・実習時だけではなく、普段の学校生活でも挨拶ができたか</p> <p>生徒会が中心になって、登校時、校舎入口での「あいさつ運動」を行った。自分から積極的に挨拶ができる生徒は一定数いるものの、挨拶を返すことすらできない生徒もいるため、今後、指導を強化する必要がある。</p>
イ 遅刻・早退・欠席をなくすための意識づけを行うとともに、家庭連絡を密に行う	<ul style="list-style-type: none"> ・バス遅延も見越しての早朝登校ができていますか ・5分前行動が生徒だけでなく教職員もできているか ・前年度に比べて遅刻者数が減少しているか 	<p>イ 遅刻・早退・欠席をなくすための意識づけを行うとともに、家庭連絡を密に行う</p> <p>・バスの遅延も見越して早朝登校ができていますか</p> <p>雨天時のバス遅延による遅刻者は前年同様に多い。遅刻数が極端に多い一部の生徒に対しては、保護者への電話連絡や保護者面談などによる指導を行った。</p> <p>・5分前行動が生徒だけでなく教職員もできているか</p> <p>教員の5分前行動については以前より改善されてきてはいるものの、まだまだ十分といえる状況ではない。各教職員が自覚をもって改善に取り組んでもらいたい。</p> <p>・前年度に比べて遅刻者数が減少しているか</p> <p>遅刻者に対する入室許可証の発行は徹底できたが、遅刻総件数は1506件で前年度（1330件）と比較して学校全体での遅刻者数の減少は見られなかった。遅刻回数によっては、懲戒を含む特別指導を行うことも次年度以降検討したい。</p>
ウ 校内外の研修会を通し、共通理解をもとに教職員が全員で生活指導を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議等の機会を利用して教職員の共通理解が図れたか 	<p>ウ 校内外の研修会を通し、共通理解をもとに教職員が全員で生活指導を行う</p> <p>・職員会議等の機会を利用して教職員の共通理解が図れたか</p> <p>生活指導部が中心になって日々の生活指導に取り組んでいるが、学年や教員によって指導内容に差が出てしまい、それが生徒の不満に結びつくという状況も見受けられた。職員会議などの場で生活指導部から他校の取り組み状況等も報告され、本校の生活指導の参考にできた。</p>
エ 学校生活の充実を目的とした調査の実施・検証	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒ならびに保護者・教職員へのアンケートを実施し、学校生活の向上を図る 	<p>エ 学校生活の充実を目的とした調査の実施・検証</p> <p>・生徒ならびに保護者・教職員へのアンケートを実施し、学校生活の向上を図る</p> <p>例年、定期的に生徒を対象とした「学校生活アンケート」を実施し、いじめ問題等も含めた状況把握に努めているが、本年度についてはアンケートを実施できなかった。学校生活の向上を図るためには欠かすことのできないアンケートであるため、次年度以降は確実に実施したい。</p>
オ 教職員研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・予算範囲内で可能な限り、校外での研修会への参加を図る ・看護教育研究委員会を立ち上げ、研究を進める 	<p>オ 教職員研修の充実</p> <p>・予算範囲内で可能な限り、校外での研修会への参加を図る</p> <p>校外研修会への参加は一部の教科の教員に限られており、参加状況は十分とはいえない。校内での教職員研修については、「分掌」や「教科」に関係するものを含め、組織的に実施できているとはいえない。特に、校内における新任教員に対する研修については、ほとんど実施できていない。</p> <p>・看護教育研究委員会を立ち上げ、研究を進める</p> <p>看護教育の推進を目的として校内で立ち上げた「看護教育研究委員会」については、十分に機能していない。本校教育課程において重要な部分となる「看護教育」充実のため、組織的・計画的な運営ができるよう努めていきたい。</p>

学校評価アンケートの結果と分析 [2020年7月実施 保護者アンケートを中心に]	学校評価委員からの意見・要望
<p>保護者アンケート全般について</p> <p>2014年度以降、毎年6月に保護者に対して同一設問でアンケートを実施し、その結果を分析している。新学期が始まって間もない時期のため、保護者には前年度の状況も含めて評価してもらうよう依頼した。2020年度については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により4・5月が休校となった影響で、アンケートは7月に実施した。</p> <p>全体での回収率は、14年度 71.3% 15年度 78.0% 16年度 80.1% 17年度 82.7% 18年度 80.3% 19年度 77.9%、20年度 80.4%で、近年は8割前後の回収率となっている。また、過去5年間の各学年の回収率の推移は下記の通りで、1年生は新鮮味もあるのか比較的高く、学年が上がるにつれ低くなる傾向が見られる。20年度については実習期間中の回収であったことも影響したのか、2年生の回収率は低かった。なお、回収は担任が中心になって行うため、担任の取り組み方にも左右されると考えられる。</p> <p>1年保護者 91.1%→95.5%→78.0%→78.9%→90.2% 2年保護者 77.6%→82.5%→98.8%→78.4%→58.5% 3年保護者 70.5%→71.1%→66.3%→75.6%→91.1%</p> <p>「分析」</p> <p>「危機管理や安全対策」並びに「施設・設備面」の項目については、例年同様、他と比較して否定的な回答が多かった。また、学年が上がるに伴い、施設・設備面での改善が捗らない状況に不満を持っている保護者が多いことがうかがえた。なお、1年生保護者については6月の授業開始からアンケート実施までの期間が短かったこともあり、例年と比較すると「わからない」という回答も多かった。</p> <p>I 特色や方針の明確化について</p> <p>Q1 藍野高等学校からの各種案内文書・ホームページ・保護者会等の機会において、学校の特色や方針を明確に示すことができていると思いますか？</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>数値は%、()内は昨年度 肯定の数値：評価する+ある程度評価する（以下同様）</p> </div> <p>3年 肯定 26+57 (19+55) やや否定 8(12) 否定 2(0) 2年 肯定 34+46 (17+63) やや否定 12(8) 否定 0(0) 1年 肯定 44+45 (41+43) やや否定 5(4) 否定 0(2)</p> <p>「分析 I」</p> <p>本校の特色や教育方針については、保護者・中学生に対しオープンスクール等で十分な説明を行うよう心掛けた。また、各種学校案内やホームページ内容の充実にも努めたこともあり、否定的な回答の割合は前年より減少したが、行事等についての広報をさらにわかりやすく丁寧に行うよう努めたい。</p>	<p>「全般について」</p> <p>A氏より</p> <p>アンケート実施が新型コロナ感染拡大後ではあるものの、全体としてそれが大きく影響しているようには見えません。危機管理、安全対策の項目についても例年よりもやや高い評価が出ているので、コロナ対応で問題があったとはアンケート結果からはうかがえず、むしろ衛生看護科で小規模な高校の特性がよく発揮されたようにも見えます。</p> <p>B氏より</p> <p>大多数の生徒が将来看護師になるという目的をもって入学しているので、学校生活における満足度は比較的高いと思います。</p> <p>C氏より</p> <p>アンケートが全般的に回答しやすく、適切な内容であることが回収率のよさにつながっていると思います。</p> <p>D氏より</p> <p>学校に対する要望などを保護者アンケートにより素直に伝えることができるので、今後も続けていただきたいと思います。アンケート結果を改善に向けてのヒントとして活かしていただきたいと思います。</p> <p>「特色や方針の明確化について」</p> <p>B氏より</p> <p>ホームページからより多くの情報が得られるようになることを期待します。</p> <p>C氏より</p> <p>日々の学習での取り組み等、保護者が求めるような情報を提供してもらえるとありがたいです。</p> <p>D氏より</p> <p>1年生では肯定的な回答の割合が高くなっていますが、入学前の学校説明会の印象が残っているということも影響しているのではないのでしょうか。</p>

学校評価アンケートの結果と分析 [2020年7月実施 保護者アンケートを中心に]	学校評価委員からの意見・要望																								
<p>Ⅱ 危機管理や安全対策について</p> <p>Q2 学校は危機管理や安全対策に努めていると思いますか? (生徒への危機管理教育・安全指導・学校全体のセキュリティについて)</p> <p style="text-align: right;">数値は%、()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定 27+53(19+54)</td> <td>やや否定 10(10)</td> <td>否定 3(3)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定 32+54(23+46)</td> <td>やや否定 6(16)</td> <td>否定 2(1)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定 50+36(22+41)</td> <td>やや否定 5(9)</td> <td>否定 0(1)</td> </tr> </table> <p>「分析 Ⅱ」</p> <p>学校の危機管理や安全対策について不安に感じている保護者・生徒が一定数存在している。教職員のアンケートでも、耐震対策を含めた施設・設備面での充実の必要性に加え、学校自体のセキュリティー面での不備や生徒への危機管理教育の必要性を指摘する意見があった。避難訓練などの際に担任から生徒に安全指導を行うことはあっても、年間を通じ計画的に危機管理教育を行ってはいないため、組織的な取り組みも今後は必要になってくると考えられる。</p> <p>本校においては女子寮が併設されているため、寮における火災や地震の際の避難計画なども策定しておく必要がある。</p> <p>Ⅲ 教職員の対応</p> <p>Q3 学校に電話をかけられたとき、あるいは来校されたときに、教職員の対応は適切であると思いますか?</p> <p style="text-align: right;">数値は%、()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年肯定</td> <td>58+37(52+41)</td> <td>やや否定 4(3)</td> <td>否定 1(2)</td> </tr> <tr> <td>2年肯定</td> <td>62+29(59+34)</td> <td>やや否定 5(5)</td> <td>否定 2(1)</td> </tr> <tr> <td>1年肯定</td> <td>78+18(63+23)</td> <td>やや否定 1(4)</td> <td>否定 0(0)</td> </tr> </table> <p>「分析 Ⅲ」</p> <p>例年のことではあるが、保護者アンケートでの教職員の対応については肯定的な意見が大半を占め、評価は非常に高い。教職員のアンケートにおいても、全員が肯定的な回答をしており、否定的な回答はなかった。今後も保護者や生徒および外部から問い合わせ等に対しては丁寧な対応に努めていきたい。</p>	3年	肯定 27+53(19+54)	やや否定 10(10)	否定 3(3)	2年	肯定 32+54(23+46)	やや否定 6(16)	否定 2(1)	1年	肯定 50+36(22+41)	やや否定 5(9)	否定 0(1)	3年肯定	58+37(52+41)	やや否定 4(3)	否定 1(2)	2年肯定	62+29(59+34)	やや否定 5(5)	否定 2(1)	1年肯定	78+18(63+23)	やや否定 1(4)	否定 0(0)	<p>「危機管理や安全対策について」</p> <p>A氏より</p> <p>今般の新型コロナ関連の危機管理、安全対策についての保護者の思いや学校に対する要望などがある時点で調べてみてはどうでしょうか？</p> <p>アンケートでは大雑把にしか聞いていないので、今後は災害だけでなく、新型コロナなどの感染症、犯罪など項目別に保護者の要望を聞くなどの調査も必要になるかと思います。</p> <p>B氏より</p> <p>校舎や体育館の地震・暴風雨など自然災害への対策、安全性にさらに力を入れていただきたいです。</p> <p>C氏より</p> <p>予算面のことがあるとは思いますが、施設自体の耐震対策が不十分であるので、その点は早急改善すべきだと思います。</p> <p>D氏より</p> <p>近年の地震、台風、大雨など厳しい天候に先生方も不安を感じていると思います。生徒の命を預かる場として、校舎の耐震化など、学校の安全を法人あげて取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>「教職員の対応について」</p> <p>A氏より</p> <p>外部の方に対しては丁寧に対応されていると思います。</p> <p>B氏より</p> <p>電話にとどまらず、先生方の保護者への丁寧・熱心な対応に頭が下がる思いです。</p> <p>C氏より</p> <p>教職員の方の対応は懇切丁寧で、安心して子供をまかせることができます。</p> <p>D氏より</p> <p>否定的な意見の方には、どのような点で問題があるのか、具体的に教えていただくことも必要かと思います。</p>
3年	肯定 27+53(19+54)	やや否定 10(10)	否定 3(3)																						
2年	肯定 32+54(23+46)	やや否定 6(16)	否定 2(1)																						
1年	肯定 50+36(22+41)	やや否定 5(9)	否定 0(1)																						
3年肯定	58+37(52+41)	やや否定 4(3)	否定 1(2)																						
2年肯定	62+29(59+34)	やや否定 5(5)	否定 2(1)																						
1年肯定	78+18(63+23)	やや否定 1(4)	否定 0(0)																						

学校評価アンケートの結果と分析 [2020年7月実施 保護者アンケートを中心に]	学校評価委員からの意見・要望
<p>IV 施設・設備等の教育環境の充実について</p> <p>Q4 学校は、施設・設備等の教育環境の充実に努めていると思いますか？ 数値は%、()内は昨年度</p> <p>3年 肯定 18+43(14+41) やや否定 15(25) 否定 14(12)</p> <p>2年 肯定 30+43(23+42) やや否定 17(20) 否定 5(4)</p> <p>1年 肯定 36+49(32+47) やや否定 2(7) 否定 2(7)</p> <p>「分析 IV」</p> <p>否定的な意見の割合が最も高い項目である。現状の1学年3クラス編成では、校舎内において自由に使用できる予備教室が全く無く、施設・設備の不十分さは際立ってきている。大学の教室を借りるなど、応急的に対応してはいるものの、校舎の増改築等も含む抜本的な改善策が必要と考えられる。また、2018年の7月の台風12号により女子更衣室のあった2階建てのリフレッシュ棟が壊滅的な被害を受け、取り壊すに至った。そのため、女子寮内にロッカーを設置して女子更衣室として使用している現状である。音楽室、理科実験室、情報処理室など設置できていない施設・設備についても教育環境の充実という点から考えると必要不可欠なものであるため、法人本部の協力も得ながら改善を図りたい。</p> <p>V 保護者との連携や情報発信について</p> <p>Q5 学校は、保護者との連携や情報発信に努めていると思いますか？ 数値は%、()内は昨年度</p> <p>3年 肯定 35+48(22+53) やや否定 10(20) 否定 4(0)</p> <p>2年 肯定 41+43(27+45) やや否定 13(20) 否定 3(2)</p> <p>1年 肯定 51+39(23+45) やや否定 8(11) 否定 0(2)</p> <p>「分析 V」</p> <p>フェアキャスト（学校連絡網サービス）の導入により教職員の負担は軽減され、保護者・生徒への緊急時の連絡を短時間で確実に出来るようになってきている。</p> <p>アンケートでは保護者は約8～9割、教職員は約7割が肯定的な回答であった。学校内でのことをもっと詳しく知りたいという保護者の声も多いため、学年通信などの発行回数を増やすなど、情報発信の機会を増やし保護者との連携を深めるよう努力したい。</p> <p>なお、地域との連携については教職員の約8割が取り組み不十分であるという回答であった。地域との連携や情報発信についても、今後、積極的に進めていく必要がある。</p>	<p>「施設・設備等の教育環境の充実について」</p> <p>A氏より</p> <p>他の質問と比較して、学年が上がるにつれて「評価できる」という割合が減っているのが顕著に表れています。また、3年生の否定的評価が多かったのも気になります。旧リフレッシュ棟が運動施設にリニューアルされたのが今後どう評価されるのか、また分析で書かれているように情報処理室などの施設がないことが悪い評価の要因なのか、究明する必要があると思います。</p> <p>B氏より</p> <p>学校に隣接した屋根付きの自転車置き場が必要であると思います。また、普通は校舎内にあるべき図書室が教室数の関係で寮の1階にあるため、利用する生徒がほとんどいない点が残念です。</p> <p>C氏より</p> <p>女子トイレが非常に少ないため、授業中にトイレに行く生徒が多いと聞いています。</p> <p>D氏より</p> <p>女子トイレが少ない点は改善される見込みはないのでしょうか。</p> <p>「保護者との連携や情報発信について」</p> <p>A氏より</p> <p>最近3か年の推移を見る限り、「評価できる」割合が少しずつでも増加しており、努力されていることがうかがえます。</p> <p>B氏より</p> <p>保護者がどのような情報を求めているのかについて十分な分析ができているのでしょうか。学校からの働きかけが一方通行にならないよう注意してもらいたいと思います。</p> <p>C氏より</p> <p>学校は保護者との連携や情報発信に最大限努めていると思います。特に、フェアキャストによる保護者・生徒への情報発信は緊急時に有効なツールではないのでしょうか。</p>

学校評価アンケートの結果と分析 [2020年7月実施 保護者アンケートを中心に]	学校評価委員からの意見・要望																								
<p>VI 授業の工夫について</p> <p>Q6 授業の内容や指導方法に、工夫がされていると思いますか? 数値は%、()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定 17+47 (22+39)</td> <td>やや否定 11(10)</td> <td>否定 3(5)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定 25+42 (18+52)</td> <td>やや否定 10(2)</td> <td>否定 5(1)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定 28+30 (36+30)</td> <td>やや否定 5(4)</td> <td>否定 1(2)</td> </tr> </table> <p>「分析 VI」</p> <p>教職員のアンケートでは、全教員が授業内容や教材、指導方法に工夫をしていると回答していたが、半数は組織的な取り組みが出来ていないと回答していた。</p> <p>マークシート形式の授業アンケートを1学期終了直後に実施し、その結果を各教員にフィードバックすることで2学期以降の授業改善の参考としてもらった。本校教員による定期的な研究授業の実施や保護者のために授業参観の機会を設けるなど、教員のスキルアップを目的とした組織的な取り組みが今後には必要になる。</p> <p>VII 生徒の悩みや問題について</p> <p>Q7. 学校は生徒の悩みや問題に対して適切に対応できていると思いますか? 数値は%、()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定 27+43 (27+32)</td> <td>やや否定 8(10)</td> <td>否定 1(5)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定 36+43 (23+38)</td> <td>やや否定 8(2)</td> <td>否定 2(1)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定 34+23 (31+29)</td> <td>やや否定 9(4)</td> <td>否定 0(2)</td> </tr> </table> <p>「分析 VII」</p> <p>教職員のアンケートでは9割以上が肯定的な回答をしている。保護者アンケートでは7割の保護者が肯定的な回答をしているが、否定的な意見が1割程度みられる。本校の大半の教員は、日頃から生徒の体調や出席状況の把握に努め、こまめな声掛けや面談も積極的に行い、保護者との連絡も密にするよう心がけている。「学校生活アンケート」などの結果も参考にした上で、「いじめ」を含む生徒間のトラブルには日頃から注意を払うようにしたい。また、問題が発生した場合には、組織的かつ速やかに対応できるような体制づくりを心がけたい。</p>	3年	肯定 17+47 (22+39)	やや否定 11(10)	否定 3(5)	2年	肯定 25+42 (18+52)	やや否定 10(2)	否定 5(1)	1年	肯定 28+30 (36+30)	やや否定 5(4)	否定 1(2)	3年	肯定 27+43 (27+32)	やや否定 8(10)	否定 1(5)	2年	肯定 36+43 (23+38)	やや否定 8(2)	否定 2(1)	1年	肯定 34+23 (31+29)	やや否定 9(4)	否定 0(2)	<p>「授業の工夫について」</p> <p>A氏より</p> <p>保護者の回答結果については、概ね理解できますが、教職員の回答が「ある程度評価できる」と「あまりできていない」に二分されているのはどう解釈したらいいのでしょうか?「校外における研究会や研修会に参加し、指導力向上に努めますか」という質問が影響しているのでしょうか?校外でなくても、校内で組織的に学習指導要領の勉強会などもできるので、どういう取り組みが今後必要なのかを検討されてはいかがでしょうか。</p> <p>B氏より</p> <p>研究授業を通して先生方が互いの創意工夫を確認しあえる機会をつくれればよいと思います。</p> <p>D氏より</p> <p>授業の工夫については保護者が実際に評価することが困難であるため、子供の意見を聞いての結果がこのような評価になっていると思われます。看護という専門教科が主になっている高校であるため、子供達は興味がわくまでは楽しくないと思ってしまうのではないのでしょうか。また、外部講師の方が多いため、工夫が困難である点も理解できます。</p> <p>「生徒の悩みや問題について」</p> <p>A氏より</p> <p>評価の難しい項目かとは思いますが、総じて生徒に対してきめ細かい対応をされていると思います。</p> <p>B氏より</p> <p>寮生については、年々、自分から悩み等を相談することが少なくなりつつあります。</p> <p>C氏より</p> <p>先生方は大変手厚い生徒対応をされていると感じます。生徒からの相談を受けた先生個人が、一人で抱え込み悩むことのないよう、組織的な取り組みが必要だと思います。</p> <p>D氏より</p> <p>藍野高校の先生方は生徒に寄り添ってくれている、と感じることが多く、安心して子供をお任せしています。</p>
3年	肯定 17+47 (22+39)	やや否定 11(10)	否定 3(5)																						
2年	肯定 25+42 (18+52)	やや否定 10(2)	否定 5(1)																						
1年	肯定 28+30 (36+30)	やや否定 5(4)	否定 1(2)																						
3年	肯定 27+43 (27+32)	やや否定 8(10)	否定 1(5)																						
2年	肯定 36+43 (23+38)	やや否定 8(2)	否定 2(1)																						
1年	肯定 34+23 (31+29)	やや否定 9(4)	否定 0(2)																						

学校評価アンケートの結果と分析 [2020年7月実施 保護者アンケートを中心に]	学校評価委員からの意見・要望																																										
<p>Ⅷ 高校生の服装やマナー等について</p> <p>Q8. 藍野高等学校生の礼儀や挨拶ならびに頭髪・服装等身だしなみはきちんとしていると思いますか?</p> <p style="text-align: right;">数値は%、()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定</td> <td>18+53(14+51)</td> <td>やや否定</td> <td>17(20)</td> <td>否定</td> <td>4(3)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定</td> <td>23+44(28+52)</td> <td>やや否定</td> <td>13(10)</td> <td>否定</td> <td>5(1)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定</td> <td>28+50(31+54)</td> <td>やや否定</td> <td>7(2)</td> <td>否定</td> <td>0(2)</td> </tr> </table> <p>「分析 Ⅷ」</p> <p>約7割の保護者が肯定的に捉えているが、否定的な意見の割合は学年があがるにつれて増える傾向にある。また、教職員では肯定的な意見が約7割、否定的な意見が約3割を占めている。服装やマナー等に関する指導は生活指導部が中心になり全教職員で行っているが、学年や教員によって指導内容に差が出てしまい、それが生徒の不満にも結びつくという状況が続いている。生徒を対象としたアンケート等では、学校の厳しい指導に対する不満が記入されているが、将来の医療従事者である自覚を促し、教職員が足並みをそろえて粘り強く指導していくことが重要であると考えられる。</p> <p>Ⅸ 清掃や整理整頓について</p> <p>Q9 学校は清掃や整理整頓が行き届いていると思いますか?</p> <p style="text-align: right;">数値は%、()内は昨年度</p> <table border="0"> <tr> <td>3年</td> <td>肯定</td> <td>30+45(30+50)</td> <td>やや否定</td> <td>5(5)</td> <td>否定</td> <td>2(0)</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>肯定</td> <td>48+34(32+48)</td> <td>やや否定</td> <td>0(3)</td> <td>否定</td> <td>2(0)</td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>肯定</td> <td>46+28(42+34)</td> <td>やや否定</td> <td>0(0)</td> <td>否定</td> <td>1(2)</td> </tr> </table> <p>「分析 Ⅸ」</p> <p>例年同様、放課後に1年生が全員で教室以外の全区域の清掃を行った。保護者アンケートの結果では、各学年とも7～8割の保護者が肯定的な回答をしている。また、教職員も約7割が肯定的な回答をしており、清掃・美化に対する学校での取り組みが一応成果をあげているものと考えられる。</p>	3年	肯定	18+53(14+51)	やや否定	17(20)	否定	4(3)	2年	肯定	23+44(28+52)	やや否定	13(10)	否定	5(1)	1年	肯定	28+50(31+54)	やや否定	7(2)	否定	0(2)	3年	肯定	30+45(30+50)	やや否定	5(5)	否定	2(0)	2年	肯定	48+34(32+48)	やや否定	0(3)	否定	2(0)	1年	肯定	46+28(42+34)	やや否定	0(0)	否定	1(2)	<p>「高校生の服装やマナーについて」</p> <p>A氏より</p> <p>学年が上がるにつれて服装やマナーが悪くなるのは、どこの高校でも共通しているのかもしれませんが、衛生看護科ということもあるので、今後とも指導に努力されることを期待します。</p> <p>B氏より</p> <p>服装の乱れがたまに見られます。特に、廊下を歩きながら、櫛で髪の毛をとくようなことはやめてほしいと思います。</p> <p>C氏より</p> <p>指導内容に差があることは生徒の不平・不満につながるのだと思われます。組織的な取り組みが重要であると考えます。</p> <p>D氏より</p> <p>一般的な高校生と比較すると、服装もマナーも良いように感じますが、学校で先生方に接している姿を見ると、もう少し生徒という立場をわきまえた態度が必要かなと感じます。学校側の厳しい指導は、これから目指す医療人としての自覚づけには必要だと思います。</p> <p>「清掃や整理整頓について」</p> <p>A氏より</p> <p>清掃、整理整頓の励行は十分に指導されていると思います。将来看護師を目指すという点を考慮すると必要なことだと思います。</p> <p>B氏より</p> <p>清掃・美化活動においては、十分な努力をされていると感じています。生徒の育成のためにも「自分たちで環境を整える(きれいにする)」という全員清掃は続けていただき、意識づけにつなげていただきたいと思います。</p> <p>D氏より</p> <p>いつも整理・整頓され、きれいな環境で生活できていると思います。生徒達も満足しているのではないのでしょうか。</p>
3年	肯定	18+53(14+51)	やや否定	17(20)	否定	4(3)																																					
2年	肯定	23+44(28+52)	やや否定	13(10)	否定	5(1)																																					
1年	肯定	28+50(31+54)	やや否定	7(2)	否定	0(2)																																					
3年	肯定	30+45(30+50)	やや否定	5(5)	否定	2(0)																																					
2年	肯定	48+34(32+48)	やや否定	0(3)	否定	2(0)																																					
1年	肯定	46+28(42+34)	やや否定	0(0)	否定	1(2)																																					

学校評価アンケートの結果と分析 [2020年7月実施 保護者アンケートを中心に]	学校評価委員からの意見・要望
<p>X 進路に関する指導について</p> <p>Q10 進路に関する指導や面接、情報提供等が十分に行われていると思いますか? 数値は%、()内は昨年度</p> <p>3年 肯定 16+41(19+35) やや否定 17(19) 否定 6(5)</p> <p>2年 肯定 23+42(18+28) やや否定 3(12) 否定 3(5)</p> <p>1年 肯定 27+23(17+22) やや否定 6(2) 否定 0(2)</p> <p>「分析 X」</p> <p>肯定的な回答が保護者では約5割と少なく、アンケート項目中、肯定的な回答の割合が最も低い項目であった。ただ、否定的な回答が多いというわけではなく、「判断できない(わからない)」という回答が全体の3~4割を占めている。</p> <p>生徒全員が看護師を志し、その大半が卒業後、短期大学部に内部進学するという本校の特殊事情もあって、これまで生徒や保護者に進路関係の情報を提供する機会を積極的に作るようとしてはこなかった。このことも肯定的な割合が低いことの理由の一つであると考えられる。ただ、2020年からは4年制の医療系大学進学を目指す「メディカルサイエンスコース」を新設するため、医療系の専門学校や大学に関する入試情報の収集・分析にも今後は力を入れていくことが必要になってくる。保護者・生徒が必要とする情報を速やかにかつ正確に提供できるような体制づくりを目指したい。</p> <p>XI 学校行事等について</p> <p>Q11 生徒は学校行事や生徒会行事に満足していると思いますか? %で表示 ()内は昨年度</p> <p>3年 肯定 6+51(14+54) やや否定 26(19) 否定 6(3)</p> <p>2年 肯定 18+47(15+55) やや否定 10(16) 否定 10(3)</p> <p>1年 肯定 11+20(19+55) やや否定 11(7) 否定 0(2)</p> <p>「分析 XI」</p> <p>保護者の約2割が否定的な回答をしているが、近年は否定的な回答の割合は減少傾向にある。高校単独で実施していた文化祭を取りやめ、2017年度から大学主催の「あいの祭」に参加し、模擬店などの取り組みを学校全体で積極的に行ったことも大きな要因であると考えられる。本校の衛生看護科のような専門学科においては、授業時間数の関係もあって学校行事に取り組める時間は限られる。学校行事の運営や新たな企画・立案を生徒会が中心になって行うことができるよう、教職員も積極的に関わっていく必要がある。</p>	<p>「進路に関する指導について」</p> <p>A氏より</p> <p>3年生の保護者の評価が一部よくないようですが、分析にも書かれていますが、短期大学部への内部進学であっても学費面やその他のことについて、きめ細かな説明、相談が必要になると思われます。ご尽力ください。</p> <p>B氏より</p> <p>進路担当教員との面談の機会があればよいのではないのでしょうか。</p> <p>C氏より</p> <p>新しいコースができて、今後は進路が多様化することが予想されます。保護者・生徒への情報提供をしっかりと提供していただきたいと思います。</p> <p>D氏より</p> <p>1年生の保護者がアンケートに「わからない」と回答したのは関心が低いというより、情報が少ないからではないのでしょうか。進学の利点を1年次から保護者に繰り返し伝え、生徒の希望が揺れた時の支えになってもらいたいと思います。</p> <p>「学校行事等について」</p> <p>A氏より</p> <p>ここで言われている「学校行事」、「生徒会行事」というのが、具体的にどのようなものなのか、また、その目的は何なのか、についてもっと踏み込んで明示していく必要があると思います。必ずしも全校的な行事である必要はなく、生徒の自主性やリーダーシップを育成するための学年ごとの取り組みなどを検討することも必要ではないでしょうか。</p> <p>C氏より</p> <p>学校行事に対しては、保護者は、どうしても小・中学校と比べてしまうため、高校の行事が少ないと感じてしまうことが、このような低い評価につながると思います。藍野高校は看護師になるための準備過程であり、行事は当然少なくなるという理解へ持っていく必要もありますし、子供たちが満足であればそれで十分だと考えます。</p>